

## 津波警報について

7月30日、カムチャツカ半島沖の地震にて、相模湾・三浦半島にも津波警報(予想高さ3m)が発令されました。

津波発生時の警報の考え方について改めてご認識いただきたく、「鎌倉市 防災情報ハンドブック」の該当ページを回覧いたします。お目通しいただければ幸いです。

**津波浸水想定区域内や、海岸・河川の近くにいる人は、直ちに近くの津波来襲時緊急避難建築物(空地)\*\*や高台等に避難**

\*\* 例) 腰越地域の津波来襲時緊急避難建築物(空地)

用	津波来襲時緊急避難建築物	
地 域	名 称	所 在 地
腰越	江ノ島ビーチハウス	腰越 3-11-6
	腰越中央医院	腰越 4-8-29
	鎌倉消防署腰越出張所	腰越 4-9-12

用	津波来襲時緊急避難空地	
地 域	名 称	所 在 地
七里ヶ浜	七里ヶ浜ゴルフ場	七里ヶ浜東 1-2-18
	県立鎌倉高等学校	七里ヶ浜 2-21-1
	県立七里ヶ浜高等学校	七里ヶ浜東 2-3-1
腰越 津	小動神社	腰越 2-9-12
	モンタナ修道院	津 550
	腰越小学校	腰越 5-7-1



<鎌倉市 防災情報ハンドブック>

[https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/sougoubousai/  
bousaihandbook/pdf.html](https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/sougoubousai/bousaihandbook/pdf.html)

## 2-6. 鎌倉市 津波ハザードマップ①

腰越・七里ヶ浜エリア(腰越地域)

	津波来襲時緊急避難空地		補助避難所(予備避難所)		消防署・消防出張所
	津波来襲時緊急避難建築物		福祉避難所		救急告示医療機関
	広域避難場所		行政センター		防災行政用無線
	指定避難所(ミニ防災拠点)		警察署・交番・駐在所		避難経路 <small>*この避難経路は避難を限定するものではありません</small>

## 津波避難対象区域

鎌倉市津波浸水想定区域により設定された区域で、県で公表されている複数の津波浸水想定区域を重ね合わせた際の最大の浸水範囲です。  
「明応型地震による津波浸水予測(H24.3時点 +津波防災地図づくりに関する法律に基づく津波浸水想定図(H27.3時点)

\*地図上の各施設の( )内及び+7.1等は、その場所の海拔値です。

\* で示した津波来襲時緊急避難空地は想定浸水区域内です。

大津波警報が発表されたら、さらに高い場所を目指して避難してください。

下記の表示は鎌倉市において最大の津波複数の地震による津波浸水予測をもとに、浸水域と浸水深が最大となるよう設定された区域

海岸 100m 地図		
想定地図名	最大津波高さ	最大津波到達時間
相模トラフ沿いの海溝型地震 (西側モデル)	8.0m	10分
元被震地盤タイプと国府津・ 松田断層地盤の連動地盤	7.5m	9分

## 津波浸水想定区域

10.0 ~ 20.0m 未満
5.0 ~ 10.0m 未満
3.0 ~ 5.0m 未満
0.5 ~ 3.0m 未満
0.5m 未満

## 浸水深の目安

10.0~20.0m未満
5.0~10.0m未満 (3階部分より上まで浸水のおそれ)
3.0~5.0m未満 (2階部分まで浸水のおそれ)
0.5~3.0m未満 (1階部分まで浸水のおそれ)
0.5m未満 (床下浸水のおそれ)



この地図の作成に当たっては、藤沢市の承認を得て、同市発行の 2500 分の 1 図を使用した

はじめに

地震・津波

風水害・土砂災害

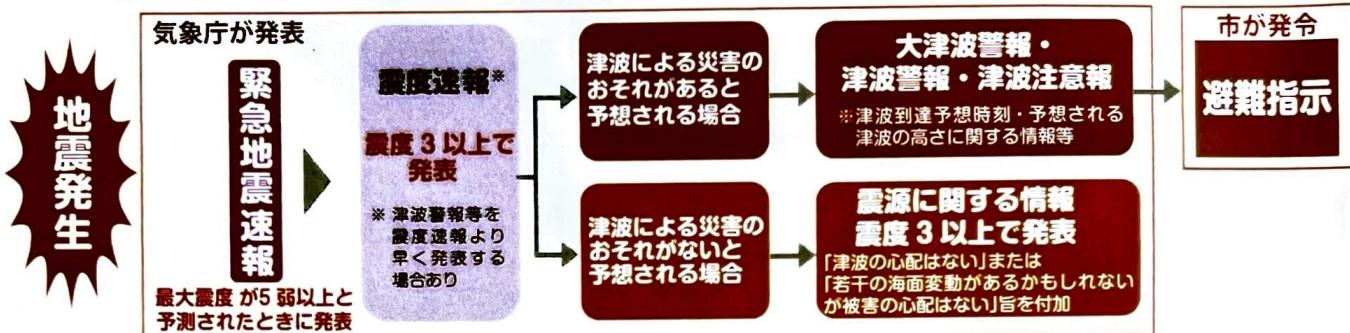


# 地震・津波

## 2-5. 地震・津波時の情報

### 地震及び津波に関する情報

地震が発生した場合、気象庁より約1分半後を目安に震度速報が発表されます。また、津波による災害の発生が予想される場合には、約3分後を目安に津波警報などが発表されます。



### 津波警報

気象庁は、地震が発生したときには地震の規模や位置をすばやく推定し、これらをもとに沿岸で予想される津波の高さを求め、地震が発生してから約3分(一部の地震については約2分)を目標に、大津波警報(特別警報)、津波警報または津波注意報を、津波予報区単位で発表します。

種類	予想される津波の高さ 平常潮位からの津波で変化した波の高さ 数値での発表(高さ予測)	想定される被害	るべき行動
(特別警報) 大津波警報	10m超(10m~)	巨大	津波浸水想定区域内や、海岸・河川の近くにいる人は、直ちに近くの津波来襲時緊急避難建築物(空地)や高台等に避難
	10m(5m~10m)		
	—		
	—		
	5m(3m~5m)		
津波警報	3m(1m~3m)	高い	津波来襲時緊急避難建築物
津波注意報	1m(20cm~1m)	表記しない	津波来襲時緊急避難空地

### コラム 南海トラフと地震に関する情報

気象庁が発表する「南海トラフ地震に関する情報」は、南海トラフ全域を対象に地震発生の可能性の高まりについてお知らせするもので、この情報の種類と発表条件は以下のとおりです。

情報	内容
南海トラフ地震臨時情報	南海トラフ地震臨時情報とは、南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合、観測された異常な現象の調査結果を発表する場合に、情報名の後にキーワードを付記して「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」等の形で情報発表します。
(調査中)	●観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
(巨大地震警戒)	●想定震源域内のプレート境界において、モーメントマグニチュード8.0以上の地震が発生したと評価した場合
(巨大地震注意)	●監視領域内において、モーメントマグニチュード7.0以上の地震が発生したと評価した場合(巨大地震警戒に該当する場合は除く) ●想定震源域内のプレート境界において、通常と異なるゆっくりすべりが発生したと評価した場合
(調査終了)	●(巨大地震警戒)、(巨大地震注意)のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合
南海トラフ地震関連解説情報	●観測された異常な現象の調査結果を発表した後の状況の推移等を発表する場合 ●「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」の定例会合における調査結果を発表する場合(ただし南海トラフ地震臨時情報を発表する場合を除く) ※すでに必要な防災対応がとられている際は、調査を開始した旨や調査結果を南海トラフ地震関連解説情報で発表する場合があります